



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
 神戸 YMCA 本部事務局
 Tel 078-241-7201
 Fax 078-241-7479
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 310 号

佐野 睦 神戸ポートクラブ会長『親睦、学び、そして祈り』 副題『若い力をポートに!』 2013年10月

Poul V. Thomsen 国際会長(IP)(デンマーク) "Go Ye Into All The World" 「全ての世界に出て行こう」

岡野泰和 アジア地域会長(A P)(日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

高瀬稔彦 西日本区理事(RD)(岩国みなみクラブ) "Attend club meetings with a clear motive to make the most of them."

「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましよう。」

山田滋己 六甲部部长(DG) 「さらなる交流 さらなる国際 さらに活発な六甲部へ」

10月強調月間 (BF)

BFは、全ワイズメンバーの参加によって集められる資金です。使用済み切手を収集することで世界のワイズを感じましよう。

長壽和子 ファンド事業主任(岡山クラブ)

< 10月第1例会 >

BFの月、国際へのファンド献金、使用済切手収集について考え、高校生による復興支援活動を指導されてこられた阿部先生から学びます。

記

日 時: 2013年10月10日(木) 19:00~21:00

場 所: グリーンヒルホテル神戸

ドライバ-: 橋本忠男ワイズ

開会点鐘: 佐野 睦会長

ワイズソング/聖句/祈禱/ 丹羽和子ワイズ

会食:

スピーチ: 「被災地に学ぶ高校生」 仮題

啓明学院高校教諭 阿部 俊氏

今月の誕生者お祝い・諸連絡・今月のうた

閉会点鐘: 佐野 睦会長

< 10月のお誕生者 >

12日 坂本庸秀ワイズ 14日 丹羽和子ワイズ

< 9月出席状況 > 出席率: 88.9%

(出席総数) 16/18(出席率対象会員数)

出席数: メン 14、メイクアップ2、広義会員0、メネット3、ゲスト2、ビジター115 計134名

< 現在のファンド・累計 >

	9月	累計
ニコニコ	105,000円	117,000円
物品販売	0円	23,313円

今後の予定

< 10月第1例会 >

10月10日(木) 19:00~ グリーンヒルホテル神戸

< 神戸 YMCA 三宮国際バザー >

10月20日(日) YMCA 三宮会館

< 10月第2例会 >

10月24日(木) 19:00~ YMCA 会議室

< 西日本区次期役員研修会 >

10月26-27日 チサンホテル新大阪

< 神戸 YMCA チャリティーラン >

11月4日(月・祝) しあわせの村

< 11月第1例会 >

11月14日(木) 19:00~ グリーンヒルホテル神戸

食事代として各自2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネットが他出席連絡は、前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい

《 2013年10月の聖句 》

< 神はお造りになったすべてのものをご覧になった。見よ、それは極めて良かった。

夕べがあり、朝があった。第6の日である。 > (創世記 1:31)

聖書には、神様が6日かかって全てのものを造られ、それは極めて良かったと記されています。何がそんなに良かったのかなと考えることがよくあります。最近、特に思うのです。神様は造ったもののバランスが良かったと思われたのではないかと。それなのに、その均衡を私たちが破ってしまって、様々な問題を引き起こしている。さてどうしたものかと頭を抱えこんでいる秋です。(丹羽和子)

2013-2014年度クラブ役員

【会長】佐野 睦【副会長】森 恭子【書記】鈴木誠也【会計】小田 浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ 「周年行事を終えて」

佐野 睦

2013年9月7日神戸ポートワイズメンズクラブ25周年記念例会、西日本区六甲部部会を無事に終えた事をご報告致します。皆様それぞれの場でお働き頂きありがとうございました。感謝です。

当日は134名のご出席者がありました。また、各方面からのお祝い金を頂きました。第1部では中道様、高瀬様からお祝辞を頂き感謝です。今後のポートの歩みに役立てていきたいと思えます。第2部はパナーセレモニーから始まり神戸大学大学院海事科学研究科の矢野先生の貴重な話をお聞きし感銘を受けました。その後の質疑応答では質問がとて多く途中でストップし次のプログラムに移るといふハプニングもありとて盛会でした。その後の第3部では先生に次から次へと質問の為に先生のお席に行く方がとて多くゆっくりとお食事をする事が出来なかつたようにお見受けしました。でも貴重なお話ありがとうございました。

第3部では飯田メンの思いを受け継ぎ歌、歌、歌のオンパレード皆様の熱唱とて素敵でした。お味噌も腐ることなく無事に終える事が出来ました。ご参会頂いた皆様本当にありがとうございました。クラブ員一同感謝しています。神戸ポートクラブは皆様によって支えられている事を再確認し今後もより一層Y's活動に精進していきたいと思えます。

<9月第1例会報告> 神戸ポートクラブ25周年記念例会・六甲部部会として開催

9月7日(土)14:30~19:00 クリスタルホール
出席:ワイズ14、メイト3、ピジター115、ゲスト2 計134名
開会点鐘:佐野会長、

第1部 記念礼拝・記念式典(14:30-15:20)司会 郡ワイズ
聖書・祈祷・「平和へのメッセージ」 山崎ワイズ
中道基夫神戸YMCA会長、高瀬稔彦西日本区理事からの祝辞を受けて、「ポートクラブ25周年の歩み」が、鈴木実行委員長から語られ、佐野会長の挨拶に続き、中道会長へ「25周年記念ファンド」の贈呈として「神戸YMCA三宮会館建替えプロジェクト」に対して100万円の目録を贈呈した。

第2部 第12回六甲部部会(15:35-17:00)司会 大野ワイズ
パナーセレモニー:各クラブ会長によるパナーの入場
山田滋己部長挨拶:

各事業主任・主査による事業報告とアピール:
記念講演:「練習船深江丸の東日本被災地支援活動について」神戸大学大学院海事科学研究科教授 矢野吉治様
東日本の震災復興状況:東京むかでクラブ城井廣邦ワイズ
感謝の言葉と閉会点鐘:山田部長

第3部 懇親パーティー(17:25-19:00)司会 廣瀬頼子ワイズ
挨拶と乾杯の音頭は、上野恭男直前部長
うたう六甲部を継承してクラブを超えた歌三昧
西日本区大会他多くのアピールが続きました。
閉会の挨拶は、多胡葉子次期六甲部部長
同じ会場で合同メネット会から記念式典、六甲部部会、

懇親パーティー迄、時間に追われながら会場セットを変更して無事時間どおりに全てを乗り切った。六甲部とポートクラブの合同会を見事に開催でき、さらにクラブの結束を固めることが出来た。



左上)メイト合同例会
上)佐野会長挨拶
左)YMCA中道会長へ記念ファンド贈呈

<9月第2例会報告>

日時:2013年9月26日(木)19:00~20:40

場所:神戸YMCA第2会議室

出席:大野、小田、郡、坂本、佐野、鈴木、民谷、西澤、山崎、山田、10名

1)9月出席率確認:(第1例会出席14+メイクアップ² 2÷18 = 88.9% (メイクアップ² 民谷、西澤2名)

2)9月第1例会:25周年記念例会・六甲部部会の報告と評価。出席者134名。お祝金として8件

105,000 円受けたので、ニコニコ募金に加える。理事提唱の東北復興募金は 84,035 円理事事務局が集計した。神戸 Y M C A への献金 100 万円は、Y M C A の募金要請に合わせて執行する。

3) 10 月第 1 例会のスピーカーは、2 件提案されたが、予定を確認して決定する。

4) 今後の予定に対する出席者を調整した。

9 月 27 30 日芦屋市民センターにて、メネット提唱による「きらりと輝くアート展」30 日の 10 時~13 時半ポートクラブが会場の受付と案内を担当するが、大野、小田、佐野、鈴木、山崎が予定する。

9 月 28 日(土)国際ボランティア 10 周年記念会に対して、クラブから 1 万円を支援金として佐野会長が届ける。

9 月 28 日(土)西中国部部会には大野、小田、鈴木 3 名、10 月 5 日びわこ部部会、12 日瀬戸山陰部部会には山田部長が出席する。

5) 大野ベンさんによる「折りづるラン」及び「石巻もちつき」についてクラブとして応援する。

6) じゃがいも販売は、10 月 16 日到着を目標にして、販売価格は昨年に準じて 2,200 円とし、販売案内と申込書は、原案を水野ワイスが作成してデータ化されているので、各自でアレンジして予約注文を取るようにする。

7) 理事目標による、国際・西日本区への献金は、1 人 5 千円以上を橋本ファンド 委員長が担当する。

(鈴木記)



左) 矢野教授の講演

右) 広島・近江八幡・西宮連合の歌披露



< 西日本区他部の部会訪問 >

山田部長が訪問出来ない部会にはクラブメンバーが、分担して出席しました。

* 中部部会 : 8 月 31 日(土) 13 時~金沢都ホテル

西日本区トップを切ったの部会は昼頃までの晴天に打って変って台風による大雨が迎えてくれました。部長輩出の金沢犀川クラブが 6 名、協力の金沢クラブが 8 名という中での部会開催は大変な苦勞であったことと推察される中 126 名の出席者を得て開催されました。上方落語の二代目森乃福郎師匠による講話は「頭のストレッチ」京都洛中クラブの OB で親しみやすいお話でした。フルートとチェロ、ギター、シャンソン、金沢音頭の総踊りで盛り上がり閉会でした。山田 1 名出席 (山田記)

* 京都部部会 : 9 月 1 日(日) 16 時~

ホテルグランピア京都。台湾台北城中クラブを含めて 460 名程の参加。プロのリングアナによるバナーセレモニー開始、各クラブの活動報告と新しい目標発表の後は、クラシック音楽の演奏と創作ダンス。アピールでは岩国での次期西日本区大会へのお誘いが元気よく行われた。他のクラブや部会の訪問は各々の特徴や工夫があり、勉強になる。多くの方々との交流懇親の場として良いことなので、是非多くの会員に経験して頂きたい。大野、小田 2 名出席。(小田記)

* 阪和部部会 : 9 月 14 日(土) 11 時半~

JR 阪和線泉砂川駅から車で 20 分、大阪府のキャンプ場である「紀泉わいわい村」での部会。炎天下、キャンプ場の広場で開会式と閉会式(晴雨いずれにせよ傘必携!)を、納得した。)昼食はカレーとのことだったので、野外すいさんか?と期待したが、レトルトパックのカレーで、がっかり。我が大野勉さんはここでも「みんなで歌おう」友情出演でした。130 人の参加者はそれぞれの想いを抱いて散会しました。こんな楽しく?、ワイルドな部会もあるのです。それにしても翌日は台風による大雨でした、逆だったらどうなっていたのでしょうか? 大野、鈴木 2 名出席。(鈴木記)

* 中西部部会 : 9 月 15 日(日) 15 時~

台風による雨の日、茨木市役所 9 階の大食堂での部会も珍しい。135 名出席、バイオリン手作り製作技術者のイタリアでの修行のお話は奥が深く、その方の制作されたバイオリンでの演奏も素晴らしかった。日本にもこんなマエストロがおられるのですね。鈴木 1 名出席 (鈴木記)

***西中国部部会**：9月28日(土)13時半～

カーブ CS 出場決定直後の広島での西中国部部会、今回はお好み焼抜き、お酒でのお鍋と小イワシの揚げ物で素朴なおいしい味でした。西中国部メネット達の手作り料理でのおもてなしは、うれしい限りです。メインは、「障がい者アート展と講演会」PPによるアート展示を見ながら、障がいのある人の社会参加について考えさせられました。全体で90名出席、大野、小田、鈴木 3名出席。(鈴木記)

<きらりと輝くアート展>

今年度のメネット事業のひとつとして芦屋市民センターで行われたアート展(9月27日～30日)には、4日間で550名ほどのご来場があり、内容的に大変意義深くきらりと輝くイベントとなりました。障がいを持たれている方々の特別な感性によって制作された素晴らしい作品ばかりで、彼らの創造性と可能性について理解を深めることができました。同時に、作者の発表の場を提供することにより、将来に向けての励みとなったと思います。30日午前中の会場は、メンにもお手伝いいただいてポートクラブ6名が担当しました。ご協力、ご支援、ありがとうございました。最終日には、高瀬理事が岩国から駆けつけてくださり、お褒めの言葉をいただきました。すべてに感謝いたします。(大野智恵メネット連絡員)

<東京むかでクラブプリテンより拝借>

～神戸ポートクラブ 25周年訪問報告～

新幹線の神戸駅に城井君と到着！ホテルに荷物を置き一休みしてから、会場の神戸クリスタルタワーに向かいました。会場の道案内までクラブメンバーが小雨の中で頑張っていました。腹ごしらえをして会場に到着。

第一部は神戸ポートクラブ25周年記念式典、記念ファン্ডを神戸YMCAの建て替え資金に贈呈される。第二部は第12回六甲部会、神戸大学大学院教授の矢野吉治様より記念講演があり、続いて城井廣邦君から東日本のその後の震災復興状況について話がありました。その後、第三部は懇親パーティー、六甲部の各クラブからアピールがあり、5時間弱のプログラムは流れるように進行されました。整然とした中にも軽妙な司会のなか、後ろ髪が惹かれる思いで会場を去りました。

山田六甲部長、佐野神戸ポートクラブ会長、神戸ポートクラブみなさん、お世話になりました。いろいろと、ありがとうございました。(神保記)

<じゃがいも販売キャンペーン>

本年も北海道のじゃがいも「洞爺」をお届けします。到着は10月16日、昨年と同じく10kg 1箱2,200円です。頑張りましょう。(郡記)

<国際ボランティア10周年>

9月28日(土)神戸YMCAチャペルで「国ボラ10周年記念フェスティバル」に参加してきました。約10数名の参加がありY'sからは多胡さん(宝塚)と私の2名そして2部の同窓会には大野さん(西宮)がそれぞれ参加しました。

10年の歩みとても素晴らしいお働きにびっくりこれからもがんばって頂きたいと思いました。

(佐野記)

<故石坂哲郎さん1年記念会>

石坂和子特別メイトと長男安さんによって1年記念礼拝と偲ぶ会が9月21日(土)東神戸教会で行われました。89年の歴史をPPにまとめて見せて頂きました。多くがワイズの活動でしたが、むかでクラブとの架け橋を作った阿山さんも紹介されました。セレスティーナ男声合唱団による合唱で締めくくられ、思い出深い故人を偲ぶ、良いひと時を共有できました。(鈴木記)

神戸YMCA マンスリーレポート

1. 夏の特別プログラム、無事終了

この夏の特別プログラムが無事終了しました。この夏も大きな計り知れない成果をもって終了できましたことに心から感謝いたします。

2. タイワークアップ 30周年記念交流ツアー開催

9月13日(金)より18日(水)まで中道基夫会長ら23名で、タイチェンマイを訪問し、ワークキャンプの30周年を記念する式典などを行ない、無事帰国しました。このワークは30年で419名の参加者を数え、タイ北部の農村で、図書館、託児所などを建設する作業を、タイのユースや村人の方々と共に行ってきました。今回もチェンマイYMCAの熱烈な歓迎を受け、友好が深まりました。神戸ポートから水野、山崎メンが参加しました。

3. 本の紹介

この度、日本YMCA同盟から「日本YMCA人物事典」が出版され、日本YMCA運動発展のために貢献された方々が400数名、紹介されています。1,600円で販売します。お求めください。

4. 今後の予定

第16回チャリティラン

日時：11月4日(月・祝)

場所：しあわせの村(神戸市北区山田町)